

ちどり

vol.44

MAY 2020



特集1 ▶ 診療科のご紹介 2020

特集2 ▶ 就任のご挨拶

Contents

- 病院長 あいさつ
- 副院長 あいさつ
- 事務部長 あいさつ

- 当院における新型コロナウイルス感染症対策について
- 大規模災害実働訓練
- 栄養管理室「福岡県知事感謝状の授与」のご報告



院長就任のご挨拶

病院長 中根 博

この度、江崎卓弘前院長の後を受け、
第10代の院長に就任いたしました。

私は2003年に当院に赴任し、脳血管内科部長を皮切りに、臨床研究部長、統括診療部長、副院長を経験させていただきました。この間、原信之元院長、上野道雄名誉院長、江崎卓弘名誉院長には、様々な面でご指導いただき、大変感謝しています。偉大な先輩方の働きぶりを間近で拝見してきましたので、今はただ、その責任の重さに身が引き締まる思いでいっぱいです。

この伝統と歴史ある病院を、地域になくてはならない病院として発展させていくにはどうしたらよいのか？

まず、第1に当院を受診した患者さんに、安心感を持っていただける病院にしたいと思っています。安心感を持っていただくには、正確な診断と、確かな治療技術、そして温かなホスピタリティを提供することだと考えています。

第2に職員がやりがいを感じることでできる病院にしたいと思っています。職員が心身ともに健康でないと、安心感のある医療を提供することは困難です。生き生きと働くことでできる職場となるよう、職員の意見も聞きながら取り組んでいきたいと思っています。

第3に地域の医療機関、行政機関との関係を大切にして、当院の持っている機能を地域に還元することを考えていきたいと思っています。

就任早々、新型コロナウイルス感染症への対応で、今後のプランを立てる間もなく日々の課題に忙殺されておりますが、なにしろ未熟な新米院長ですので、至らぬところが多々あると思います。どうぞ今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



副院長就任のご挨拶

副院長 岡林 寛

今春より副院長に昇任いたしました
岡林でございます。

当院に赴任してちょうど20年目です。順風満帆の船出のはずでしたが、いきなり新型コロナに足元をすくわれました。感染症指定病院としていきなりトップギアを余儀なくされ、また医療安全上の様々な問題を抱え、エンスト寸前の船出です。情報共有の大切さ、人を使うことの有効性と困難性を実感しつつ、先を見越す力を日々試されております。不要不急の外出禁止令が出ている日曜日に原稿を書いています。本稿が配布される頃、日本は、世界は一体どうなっているのでしょうか？神風をも味方にした遺伝子を持つ民族ですのできっとオーバーシュートすることなく改善に向かっていくことを信じています。開院以来最大の難局ですが、マスク・手洗いを励行しつつ、中根院長をしっかりと支え、福岡東医療センターを守り抜き、さらに大きく育てていく覚悟です。ご助言お待ちしております。よろしくお願いいたします。



事務部長就任のご挨拶

事務部長 末次 剛輝

4月1日付の異動で佐賀病院より転任して参りました
事務部長の末次でございます。

地域の医療機関の先生方をはじめ、関係機関の皆様方におかれましては、日頃より福岡東医療センターの運営にご理解、ご支援をいただき厚く御礼を申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症は世界中に広がり、国内においても連日、感染者が確認されるような状況であり、先日福岡県は緊急事態宣言の対象地域となりました。この前例のない非常事態の中、当院は感染症指定医療機関として、地域はもとより県全域にわたり感染症治療に全力を傾けることが使命でありますので、職員一同、感染対策に万全を期しながら継続的に医療提供を行っているところです。

また、3次救急医療機関及び地域医療支援病院として、その役割や機能を十分に認識し、これまで以上に地域の医療機関の皆様方との連携強化に努める所存でございます。これは、ひいては当院の基本理念にある「地域に信頼される病院」に繋がることと深く肝に銘じ、より良い医療を提供できるよう全力で取り組んでまいりたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

診療科のご紹介

Fukuokahigashi Medical Center

2020



1 脳神経内科

メンバー紹介

院長：中根 博
部長：黒田 淳哉
医長：立花 正輝
リハビリ科医長：三浦 聖史（リハビリ科医長併任）
神経内科医長：田中 恵理
医員：吉野 文隆、丸山 貴子



当科の特徴・取り扱い疾患

脳血管障害全般（脳梗塞・脳出血・一過性脳虚血発作）、めまい症、頭痛、痙攣発作、認知症、髄膜炎、その他の神経疾患（パーキンソン病、重症筋無力症、ほか）

入院診療実績（2019年度）

脳血管障害関連：259例（脳梗塞：187例、脳出血：43例など）、神経疾患：239例（てんかん/痙攣：40例、めまい：52例、パーキンソン病：34例など）、※超急性期血栓溶解療法（t-PA静注療法）：11例（2019年実績）

地域の先生方へ

脳神経外科とチームを組んで、脳血管障害をはじめさまざまな神経救急疾患に24時間365日対応いたします。脳神経疾患が疑われる場合は、遠慮なくご連絡下さい。

2 腎臓内科

メンバー紹介

医長：黒木 裕介
医員：永江 洋、高江 啓太、生島 真澄、上野 雄貴

当科の特徴・取り扱い疾患

蛋白尿、慢性腎臓病、急性腎障害、ネフローゼ症候群、末期腎不全、電解質異常、シャントトラブル、血液浄化療法全般

診療実績（2019年度）

入院件数：290例、腎生検：32例、透析導入：39例、手術件数（シャント手術など）：72例

地域の先生方へ

検診でのタンパク尿、eGFRの低下からネフローゼ症候群、血管炎症候群など重度腎疾患まで軽症・重症問わず対応します。



3 血液内科

メンバー紹介

部長：黒岩 三佳
医員：齋藤 統之、坂本 佳治

当科の特徴・取り扱い疾患

悪性リンパ腫、急性白血病、慢性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、再生不良性貧血、特発性血小板減少性紫斑病など

診療実績

2019年度疾患別外来のべ患者数：3,711名

2019年度疾患別入院のべ患者数：7,578名（上位5疾患は以下のとおり）

① 非ホジキンリンパ腫 ② 骨髄異形成症候群 ③ 急性白血病 ④ 多発性骨髄腫 ⑤ ホジキンリンパ腫

地域の先生方へ

血液内科医は今年度から1名増え、3名で造血器疾患の診断・鑑別及び治療を行っています。患者さんの状況に応じて、九州大学病院・関連施設と連携して対応しています。鉄剤を処方しても貧血が治らない、血小板減少、リンパ節が腫れている等ありましたら、ご紹介ください。



4 糖尿病・内分泌内科

メンバー紹介

医長：野原 栄、堤 礼子
医員：原 功哉

当科の特徴・取り扱い疾患

2型糖尿病、1型糖尿病、肥満症、
甲状腺疾患（バセドウ病、橋本病、甲状腺腫瘍）
その他の内分泌疾患（副腎、副甲状腺、下垂体）

診療実績

糖尿病教育入院：90人

地域の先生方へ

リブレプロにより詳細に血糖パターンを分析し、実行可能な食事療法、患者さんそれぞれに最適な薬物療法を考えます。初回指摘の患者さん、HbA1c 8%以上で難渋している患者さん、ご遠慮なくご相談ください。



5 感染症内科

メンバー紹介

医長：肥山 和俊
医員：中島 裕子、白石 研一郎
研修医：石野 史晃

当科の特徴・取り扱い疾患

一般感染症、輸入感染症（海外渡航後に発熱、下痢等を呈した患者）、不明熱

診療実績

入院患者（2019年度）：174人（呼吸器感染症：45人、皮膚感染症：29人、腎・泌尿器感染症：25人、消化器感染症：11人、骨感染症：6人、その他感染症：34人、その他疾患：24人）

地域の先生方へ

当科は、さまざまな感染症に対応しています。輸入感染症や流行性ウイルス感染症（麻疹、風疹、ムンプス及び水痘）が疑われる場合は、隔離診察室で診察させて頂いております。

ご紹介の際には、事前に感染症内科医師までご一報頂きますようお願い申し上げます。



6 消化器・肝臓内科

メンバー紹介

部長・医長：中村 和彦（消）、田中 宗浩（消）、大越 恵一郎（脾）、
多田 靖哉（肝）、坂井 慈実（消）、松尾 享（脾）
医 員：藤井 宏行（消）、荒殿 ちほ子（消）、有吉 明日香（消）、
糸永 周一（消）、本間 仁（消）、平山 雅大（消）、
高尾 信一郎（肝）、青柳 知美（肝）、大野 あかり（肝）、
小森 康寛（脾）



当科の特徴・取り扱い疾患

食道・胃・大腸腫瘍、総胆管結石、胆道癌、膵癌、膵炎、肝臓癌、肝硬変、肝炎、食道静脈瘤、炎症性腸疾患など

診療実績（2019年）

上下部内視鏡検査：5,163件、上下部ESD：142件、ERCP：381件、RFA：56件、TACE：42件、
硬化療法：77件

地域の先生方へ

各種消化管腫瘍の内視鏡治療やERCP、肝臓癌の局所治療など特殊治療も行っております。

7 循環器科

メンバー紹介

部 長：小池 明広
医 員：中司 元、細谷 まるか、鳥谷 亮平、升井 志保、
梶山 渉太、吉岡 卓、進藤 周一郎



当科の特徴・取り扱い疾患

虚血性心疾患（急性心筋梗塞や狭心症）、不整脈、心臓弁膜症、
心筋症、心不全、成人先天性心疾患、肺高血圧症、動静脈疾患、
血圧異常など

手術件数（2020年）

冠動脈カテーテルインターベンション：204件（心筋梗塞例36件を含む）
末梢血管カテーテルインターベンション：35件、不整脈カテーテルアブレーション：1件
ペースメーカー植え込み術：50件（リードレスペースメーカー5件を含む）

地域の先生方へ

成人の循環器疾患は疑い例にかかわらず24時間365日、いつでも必ず診療させていただきますので、遠慮なくご連絡ください。心臓外科はありませんが、迅速な評価の上、必要に応じて九大病院をはじめとした近隣施設と連携して適切に対応致します。

8 呼吸器内科

メンバー紹介

統括診療部長：高田 昇平
部 長：田尾 義昭、吉見 通洋
医 長：山下 崇史
医 員：中野 貴子、木村 信一、島内 淳志、森内 祐樹



当科の特徴・取り扱い疾患

呼吸器疾患全般
入院では肺癌、肺炎、肺結核、睡眠時無呼吸症候群、間質性肺疾患、気管支喘息・COPDなどが多く、その他非結核性抗酸菌症や真菌症などの呼吸器感染症や胸膜疾患、呼吸不全、喀血、肉芽腫性疾患や各種びまん性肺疾患も診療しています。

診療実績（平成30年）

気管支鏡：324例（ベッドサイド施行例は除く）、肺癌内科的治療導入：86例、SAS検査：80件

地域の先生方へ

急性期慢性期を問わず呼吸器外科や放射線科を含め他科とも連携をとりながらしっかり診療して参ります。

9 外科

メンバー紹介

部長：内山 秀昭
医 長：石田 真弓
肝胆膵外科医長：辻田 英司
医 員：信藤 由成、笠木 勇太、夏越 啓多、青柳 竹彦

当科の特徴・取り扱い疾患

消化器疾患（食道、胃、小腸、大腸、肝臓、胆嚢、膵臓など）
乳腺疾患全般、一般外科（ヘルニアなど）

手術件数（2019年度）

消化管：280件（胃：42件、腸：179件、虫垂：59件）
肝胆膵：170件（肝臓：26件、胆嚢・胆管：125件、膵臓：19件）
乳腺：25件、その他：63件、全538件（内 腹腔鏡下手術：296件）

地域の先生方へ

安全で、堅実な外科医療を提供し、皆様方との病診連携を一層意識しながらスタッフ一同鋭意努力していきたくと考えております。



10 血管外科

メンバー紹介

部長：限 宗晴

当科の特徴・取り扱い疾患

腹部大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症、膝窩動脈瘤、下肢静脈瘤、
深部静脈血栓症 など

手術件数（2019年）

腹部大動脈瘤：15件（ステントグラフト12件を含む）
動脈血行再建（バイパス）：24件（下腿・足部バイパス10件を含む）
動脈血行再建（血管内治療）：20件
下肢静脈瘤手術：52件（レーザー焼灼術51件を含む）

地域の先生方へ

血管外科では胸部と頭頸部を除いた全身の動脈疾患、下肢静脈瘤に対する診療を行っております。また、高齢で併存疾患をお持ちの方に対しても他科との連携を密に図り、患者様にとって最善の治療を行えるよう努めております。



11 整形外科

メンバー紹介

部長：中家 一寿、吉田 裕俊 医長：福元 真一
医員：松原 弘和、岡本 重敏、倉員 市郎、清水 大樹、田中 宏毅、吉本 将和

当科の特徴・取り扱い疾患

下記手術を積極的に行って参りますので、よろしくお願い致します。

- ①中家：肩腱板断裂手術・手根管・手の外科・小児の骨折
- ②吉田・田中：頸椎・胸椎・腰椎の除圧およびインスツルメンテーションを用いた後方・前方固定術
- ③福元：外反母趾・足の外科
- ④松原：前十字靭帯再建術などのスポーツ障害・脛骨高位外反骨切り術などの関節温存手術
- ⑤岡本：人工膝関節全置換術・人工膝関節単顆置換術・人工股関節置換術
- ⑥清水・倉員・吉本：外傷全般

診療実績

手術件数：約1,000件

地域の先生方へ

お陰様で令和元年度の整形外科の年間新患者数は1,400名、手術症例数は1,000例に近づいています。整形外科領域では、悪性骨軟部腫瘍を除いて、それぞれ専門性を活かして広範な領域をカバーしています。近隣の先生方のご協力のもと、当センターの整形外科を益々充実させていきたくと存じます。



12 脳神経外科

メンバー紹介

部長：大城 真也
医長：保田 宗紀
医員：松尾 陽子

当科の特徴・取り扱い疾患

脳腫瘍（原発性・転移性）、脳血管障害（脳出血・脳梗塞）、
頭部外傷、水頭症、脊椎・脊髄疾患 など

手術件数（2019年：128例）

脳腫瘍摘出術：12例、内視鏡下脳内血腫除去：11例、脳動脈瘤クリッピング：3例、脳動脈瘤コイリング：17例、
頸動脈内膜剥離術：3例、急性期血行再建術：11例、頭部外傷：47例、水頭症シャント：7例

地域の先生方へ

種々の中枢神経疾患に対して脳神経内科と協力しながら24時間体制にて対応しています。超急性期治療に引き続き、
必要があれば近隣の回復期病院あるいは療養施設へのスムーズな連携も構築されています。



13 呼吸器外科

メンバー紹介

副院長：岡林 寛
部長：瀧武 大輔
医長：前川 信一、中島 裕康
医員：若原 純一

当科の特徴・取り扱い疾患

肺・胸膜・気道だけでなく縦隔・胸郭・横隔膜まで呼吸器外科領域
の全てを治療対象としています。毎年300例の手術数を誇り、100例を超える肺癌手術は胸腔鏡手術を主体に展開
しています。肺悪性腫瘍および良性腫瘍、転移性肺腫瘍、炎症性肺疾患（結核や肺化膿症）、膿胸、気胸、縦隔腫瘍、
気道病変など何でも診ます。その他、甲状腺腫瘍に対する手術も行っています。

地域の先生方へ

「よく診て・よく聞き・やさしく治す」をスローガンに親身な医療を提供します。
手術&チーム力に自信あり。



14 小児科

メンバー紹介

部長：石崎 義人
医長：馬場 晴久
医員：増本 夏子、綿貫 圭介、今井 崇史、山下 文也、桜井 百子
中尾 泰介、朴 崇娟、中原 和恵

当科の特徴・取り扱い疾患

小児の感染症、成長障害、内分泌疾患、喘息・アトピー性皮膚炎・
食物アレルギー、神経疾患・発達障害・てんかん

小児循環器、腎臓病、血液疾患は九大小児科から週1回専門外来にきています。急性疾患から慢性疾患まで幅広い範
囲を扱います。重症心身障害児（者）の短期・長期入所をいずみ病棟で受け入れています。

地域の先生方へ

小児の急患は、平日～土曜までいつでも診療させていただきますので、遠慮なくご連絡ください。
専門外来として、神経・発達、アレルギー、内分泌を対応、血液、循環器、腎臓は九大より専門医が週1回担当します。



15 歯科口腔外科

メンバー紹介

医長：吉田 将律 医員：沖永 耕平 歯科衛生士：2名 医師事務補助：1名

当科の特徴・取り扱い疾患

当科では口腔外科疾患全般の診療や開業医の先生方では困難な有病者の抜歯などの外科処置を行い、一般歯科治療は開業医の先生方に行っていただく、地域支援型の診療を行っています。対応に困っておられる口腔外科疾患が有る患者様やビスフォスフォネート内服中の患者様など外科処置を行う上で何か不安なことがありましたらご紹介をお願い致します。（安心安全な治療を心掛けておりますので、初診日に抜歯を含めた待機的手術は行っておりません。）取り扱い疾患は外科処置が必要な歯疾患、嚢胞、良性腫瘍、粘膜疾患、炎症、顎骨壊死、外傷、顎関節疾患で、口腔癌の治療は、九州医療センター歯科口腔外科と連携し最適な治療を行っています。近年増加している周術期口腔機能管理についても地域の先生方と協力しながら治療を行っています。

診療実績

2019年度の初診外来患者数は1,263名で、入院患者は67名でした。手術は外来局所麻酔下に抜歯や歯根端切除、嚢胞摘出などの小手術を行い、入院全身麻酔（21例）下に顎骨嚢胞、骨吸収抑制薬関連顎骨壊死に対する腐骨除去術、骨折手術、上皮内癌などの腫瘍切除などを行いました。

地域の先生方へ

医科の先生方からのご紹介も積極的に受け入れておりますので、口の中のことでお悩みの患者様がおられましたらご紹介をお願い致します。



16 麻酔科

メンバー紹介

医長：楠本 剛
医員：松元 成弘、三原 慶介、早淵 友理

診療科の特徴

- 硬膜外麻酔や脊髄も膜下麻酔だけでなく、超音波装置を使用した各種神経ブロックにより術後痛軽減に努めております。
- 必要な症例では脳波モニターなど、最新の機器を使用してより安全な麻酔管理を提供します。
- 患者さんの立場になって麻酔方法等の計画を行い、より安全に快適に手術を受けて頂けるように日々努力をしております。

地域の先生方へ

当科は常勤4人と非常勤1人の5人体制を基本として毎日の麻酔管理業務を行っています。年々手術件数が増加する中、安全であり、かつ術後の痛みが少なくなるような麻酔管理を提供していきます。



17 皮膚科

メンバー紹介

部長：古賀 哲也
医員：河野 美己

当科の特徴・取り扱い疾患

皮膚症状に関する診療全般を行い、外来、入院診療、手術も実施。湿疹皮膚炎、乾癬、感染症、薬疹、皮膚腫瘍、熱傷、水疱症など。

診療実績

平成30年度の入院患者総数は172名。
（疾患別：皮膚腫瘍72名、ウイルス感染症25名、細菌感染症37名、その他）
手術件数は78件。

地域の先生方へ

地域の先生方、患者さん、家族から信頼される地域皮膚科診療を目指しています。



18 救急科

メンバー紹介

センター部長：安田 光宏 副部長：八木 健司
診療看護師：前川 志帆 非常勤医師：平湯 恒久、久住 龍介（久留米大学より）

当科の特徴・取り扱い疾患

心肺停止、重症多発外傷、急性心筋梗塞、脳卒中、呼吸不全、急性腹症等の急性疾患

※複数診療科にまたがる重篤な病態は当科が入院まで担当しています。

2019年救急搬送患者データ

救急搬送件数：3,506件 内入院：2,052件（58.5%）

入院患者：2,052件の内訳

内科系：1,106件（脳内：266件、呼吸器：238件、循環器内：213件、消化器内：204件、感染症内科：59件、他126件）

外科系：460件（脳外：97件、呼吸器外：53件、消化器外：48件、整形外科：241件、他21件）

小児科：144件、救急科：342件

地域の先生方へ

当センターは救急科と全診療科との協力体制の下に運営されています。
夜間は当直医5名体制で、地域の皆様への救急医療を提供しております。



19 婦人科

メンバー紹介

部長：内田 聡子 医員：詠田 真由

当科の特徴・取り扱い疾患

不妊症（体外受精、顕微授精、人工授精を含む）、子宮内膜症、子宮筋腫、良性卵巣腫瘍、子宮ポリープ、月経トラブル（月経痛、月経不順、無月経、過多月経、月経前症候群）、思春期発来異常、更年期障害、異所性妊娠、卵巣腫瘍茎捻転など

診療実績（2019年）

腹腔鏡手術：32件、子宮鏡手術：30件、開腹手術：36件、腔式手術：3件

人工授精：143周期（妊娠8例）、タイミング法：妊娠18例

体外受精：採卵36周期、新鮮胚移植7周期（妊娠3例）、

凍結融解胚移植51周期（妊娠19例）

地域の先生方へ

日常生活を保ちながら外来中心の治療を行ったり、可能な限り身体への負担が小さくなるよう、外科治療の前に薬物療法を組み合わせたり、鏡視下手術を第一選択としたりすることによって、女性が生き生きと活躍できる一助になるようお願いしつつ、日々の診療を行っています。



20 臨床検査科

メンバー紹介

臨床検査科長：中島 学

当科の特徴・取り扱い疾患

各診療科から提出される検体の生化学・免疫検査、血液検査、細菌検査や患者さんを直接調べる生理機能検査を行っています。

診療実績（2019年度）

生化学・免疫検査：1,527,758件

血液検査：231,469件

細菌検査：48,829件

生理機能検査：45,679件

地域の先生方へ

確実で精度の高い検査情報の迅速な提供に努めています。



21 病理診断科

メンバー紹介

医 長：瀧澤 克実

当科の特徴・取り扱い疾患

各科より提出される検体の病理組織診断・細胞診断を行っています。

診療実績 (2019 年度)

病理組織診断：5,010 例（術中迅速：127 例）

細胞診断：1,359 例（術中迅速：41 例）

病理解剖：16 例

地域の先生方へ

より良い治療のための一助となる診断を行うべく、細胞検査士3名とともに励んでいます。



22 放射線科

メンバー紹介

診 断 部 長：井上 昭宏

医 員：井本 圭祐、菊池 由生子、日野 将吾

治 療 医 長：松村 泰成

当科の特徴・取り扱い疾患

CT：3台（64列3台（1台は治療、1台は救命センターと併用））

MRI：2台（1.5T）、SPECT：1台

血管造影装置（バイプレーン：1台、心臓カテーテル装置：1台）、その他、一般撮影装置 など
リニアク治療装置：1台

診療実績 (2019 年度)

CT：18,473、MRI：6,632、核医学：1,109、血管造影（当科）：56、治療：202 件 など

地域の先生方へ

迅速で正確な診断、適切な放射線治療を心がけております。今後ともよろしくお願いたします。



23 心療内科

メンバー紹介

医 員：西原 智恵

当科の特徴・取り扱い疾患

身体疾患加療中の精神的症状、心身症、不眠症

診療実績

当院に外来通院・入院中の方に、心身両面から診療を行っています。

○緩和ケアチーム活動：患者さまの心理的苦痛や不眠などの症状を和らげます。

○心療内科コンサルト：患者さまの精神的な症状や心理面の評価を行い、身体疾患の治療のサポートを行います。

地域の先生方へ

当院にご紹介いただきました患者様が安心して治療を受けられますよう、緩和医療介入や心身医学的対応を丁寧に行い、入院や外来通院の支援をいたします。



就任のご挨拶



臨床検査科長 **中島 学**

4月より検査科長を拝命しました中島です。内科医を経験後、基礎研究（癌免疫）と教育に長期間従事した経験に基づき、当センターの理念の達成と発展に貢献できるよう尽力致したいと存じます。宜しくお願いします。



血液内科医師 **坂本 佳治**

4月より当院に赴任して参りました血液内科の坂本でございます。どうぞよろしくお願い致します。



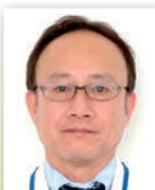
消化器内科センター長・消化器内科部長
中村 和彦

消化管疾患、炎症性腸疾患の診療を中心に地域医療に貢献したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



腎臓内科医師 **高江 啓太**

地域の安全・安心な医療に貢献できるよう、頑張ってお参ります。



外科部長 **内山 秀昭**

4月より当院に赴任して参りました外科の内山秀昭でございます。専門は消化器外科です。これからは特に肝・膵の腹腔鏡手術に力を入れたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



整形外科医師 **倉員 市郎**

地域の皆様のお役に立てる様に頑張ります。よろしくお願い致します。



麻酔科医長 **楠本 剛**

4月より当院に赴任して参りました。麻酔管理を安全に行うことを心掛けて参りますのでどうぞよろしくお願い致します。



消化器・肝臓内科医師 **荒殿 ちほ子**

丁寧な診療とわかりやすい説明をこころがけて参ります。よろしくお願い致します。



病理診断科医長 **瀧澤 克実**

4月より当院に赴任して参りました病理診断科の瀧澤です。できる限り、迅速で適切な診断を目指しますので、よろしくお願い致します。



整形外科医師 **清水 大樹**

4月より赴任して参りました清水大樹と申します。地域医療に少しでも貢献できるように、努力していきたいと思っております。よろしくお願い致します。



皮膚科医師 **河野 美己**

4月より当院に赴任して参りました皮膚科の河野です。どうぞ宜しくお願いします。



整形外科医師 **田中 宏毅**

少しでもお役に立てるよう、丁寧な診療を心がけたいと思います。



小児科医師 **綿貫 圭介**

令和2年4月に当院に赴任して参りました。専門は小児アレルギーですが、その他の分野についても精進して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。



産婦人科医師 **詠田 真由**

4月より当院に赴任しました。産婦人科の詠田真由です。専門は生殖・内分泌です。気軽に声をかけて下さい。よろしくお願い致します。



放射線科医師 **井本 圭祐**

画像診断を専門としています。皆様により良い医療を提供できるよう、日々努力させていただきます。



放射線科医師 **日野 将吾**

画像診断及びIVRを通じて、地域の皆様のお役に立てればと存じます。どうぞ宜しくお願い致します。



小児科医師 **山下 文也**

令和2年4月より当院に赴任して参りました、小児科の山下文也です。小児神経を専門としています。どうぞよろしくお願い致します。



麻酔科医師 **早瀬 友理**

4月からお世話になります。麻酔科医2年目の早瀬と申します。医師としても、麻酔科専門領域もまだまだ未熟で、ご迷惑をおかけすることも多々ありますが、よろしくお願い致します。



循環器科医師 **鳥谷 亮平**

本年4月より赴任しました。3月までは愛媛県で心臓外科医をしておりました。外科医としての経験を活かし、患者さんにとって最善の治療を共に考えていきたいと思っております。



小児科医師 **今井 崇史**

地域の皆様から頼りにされる小児医療を提供できるよう尽力致します。



呼吸器外科医師 **若原 純一**

2020年4月より赴任して参りました呼吸器外科の若原と申します。どうぞよろしくお願い致します。



感染症内科医師 **白石 研一郎**

COVID-19診療のため、このたび感染症内科に採用して頂きました。どうぞよろしくお願い申し上げます。



脳神経内科医師 **吉野 文隆**

脳血管障害を中心に脳神経領域の診療を行います。皆様のお役に立てますよう精進致します。



腎臓内科専攻医 **上野 雄貴**

4月より当院に赴任して参りました腎臓内科の上野でございます。どうぞよろしくお願い致します。



循環器科医師 **吉岡 卓**

4月より当院に赴任して参りました。よろしくお願い致します。



内科専攻医 **丸山 貴子**

4月より当院に赴任して参りました丸山と申します。どうぞよろしくお願い致します。



麻酔科医師 **三原 慶介**

4月から赴任しました麻酔科の三原慶介です。主に手術麻酔・全身管理を行っています。よろしくお願い致します。



呼吸器内科専攻医 **森内 祐樹**

4月より当院に赴任して参りました呼吸器科の森内と申します。よろしくお願い致します。



放射線科医師 **菊池 由生子**

4月より放射線科で勤務させていただきます菊池と申します。主に画像診断や血管内治療に携わります。よろしくお願い致します。



呼吸器内科専攻医 **島内 淳志**

2020年4月1日より赴任いたしました島内と申します。去年度までは、研修医時代も含めてJCHO九州病院で3年間勤務しておりました。精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



感染症内科専攻医 **中島 裕子**

4月より当院に赴任して参りました感染症内科の中島でございます。精一杯頑張ってお参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



小児科専攻医 **中尾 泰介**

少しでも笑顔が増える診療を心掛けて、精一杯頑張ります!どうぞよろしくお願い致します。



消化器・肝臓内科専攻医 **本間 仁**

今年度より赴任して参りました消化器・肝臓内科の本間です。患者様に寄り添った医療がモットーです。よろしくお願い致します。



小児科専攻医 **朴 崇娟**

至らない点多々あるかと存じますが、これからご指導のほどよろしくお願い致します。



消化器内科専攻医 **平山 雅大**

4月より当院に赴任して参りました消化器内科の平山雅大でございます。日本大学より参りました。至らないことも多々あるとは存じますが、どうぞよろしくお願い致します。



脳神経外科専攻医 **松尾 陽子**

4月より赴任して参りました脳神経外科の松尾陽子です。専門医取得に向け目下勉強中です。どうぞ宜しくお願い致します。



内科専攻医 **小森 康寛**

4月より当院に赴任して参りました消化器肝臓内科の小森と申します。胆膵疾患を中心に診療にあたります。どうぞよろしくお願い致します。



臨床研修医 **牧 ひとみ**

初期研修医1年目の牧ひとみと申します。4月から2年間福岡東医療センターでお世話になります。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、全力で取り組んで参りますので、ご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。



外科専攻医 **夏越 啓多**

外科の夏越と申します。4月より当院で勤務させていただくこととなりました。未熟で至らないことも多いと思いますが、1年間どうぞよろしくお願い致します。



臨床研修医 **大内田 史織**

初めまして、研修医1年目の大内田史織と申します。産業医科大学を卒業し、4月よりこちらでお世話になります。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



外科専攻医 **青柳 竹彦**

4月より当院に赴任して参りました外科専攻医の青柳竹彦と申します。どうぞよろしくお願い致します。



臨床研修医 **釘本 裕三**

初期研修1年目の釘本裕三です。現在、消化器内科でお世話になっています。色々な職種の方々に助けられてばかりで、日々感謝しています。一刻も早くみなさまのお役に立てよう頑張りたいと思います。何卒、よろしくお願い致します。



整形外科専攻医 **吉本 将和**

4月より当院に赴任して参りました整形外科の吉本将和です。どうぞよろしくお願い致します。



臨床研修医 **高妻 孝太**

1年次研修医の高妻孝太と申します。2年間しかない研修期間を有意義なものにするために、一日一日を無駄にすることなく成長していけたらと思っています。ご指導のほどよろしくお願い致します。





臨床研修医 宮崎 絵美里

研修医1年目の宮崎絵美里と申します。初めてのことばかりで至らない点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひ致します。



臨床研修医 古賀 瑛一

臨床研修医1年目の古賀瑛一と申します。右も左も分からない不束者ですが、少しでも病院の力になればと思っております。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。



臨床研修医 知識 裕喜

この春より1年間、初期研修でお世話になります。福岡東医療センターに入職して新社会人として働けることを大変うれしく思っています。早く力をつけて動けるように頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。



臨床研修医 青谷 領一郎

研修医一年目の青谷です。ずっとヨットをやっていて、風を読むことには自信があるので、風速や風向が気になった時は、気軽に話しかけて下さい！右も左も分からず、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします！



薬剤部長 鈴田 浩孝

四月より西別府病院より赴任してまいりました鈴田です。微力ながら病院・患者さんのために力を尽くしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



副看護部長 山下 美香

指宿医療センターより配置換えで着任しました。看護部の理念「誠実と信頼」を大切に頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。



3階東病棟 看護師長 梶谷 郁美

九州がんセンターから3階東看護師長に着任いたしました梶谷です。救急病院での勤務は初めてですが、これまでの経験を活かし努力していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



3階西病棟 看護師長 尾野 肖子

JCHO九州病院から赴任し、3階西病棟の看護師長に就任いたしました尾野肖子と申します。「あたり前のことを実践する」マインドを大切に、看護管理に努力していく所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。



4階東病棟 看護師長 吉原 梨絵

4月1日付で九州がんセンターより配置換えとなりました、4階東病棟師長の吉原梨絵です。これから、前任地での経験を活かし、微力ながら頑張っていきたいと思ひています。どうぞよろしくお願ひいたします。



いずみ西病棟 看護師長 卜部 美代

4月より長崎から来ました。最初は職員の多さに戸惑いましたが、センターの入り口で、職員が笑顔で挨拶や、丁寧に患者対応をされていて働きやすい環境と感じました。早く職場を覚えて迷わないようにします。



手術・中材 看護師長 松本 広美

初めまして、小倉医療センターから参りました松本広美と申します。不慣れな事も多く、ご迷惑をおかけすることもあると思ひますが、少しでも早く慣れるように頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



管理課長 瀬之口 眞澄

鹿児島医療センターから参りました管理課長の瀬之口と申します。働き方改革の持つ意味をしっかりと模索しながら、精進して参ります。ご指導よろしくお願ひします。



当院におけるCOVID-19 新型コロナウイルス 感染症対策について

統括診療部長 高田 昇平



院内感染防止対策

当院は感染症指定医療機関でありスタッフに防護対策の研修や周知を以前から行っておりました。当該病棟ではコロナ感染症に応じた予防策、また一般病棟や救急外来でも標準予防策を行っておりますし、職員の健康管理として看護職員のみならずすべての職員に体温や症状を出勤時に報告する体制を義務づけています。また休憩時間等も時差をつけて対面を避けるように心掛けてもらっています。それでもこの感染症については万一の事態が起こる可能性を予見しつつ初動の対策が遅れないように努める事が重要と考えています。

最後に

この騒動の中で普段何気ない付き合いをしている仲間や知人から格別の厚情を受けた事も経験しております。巷ではこの事態を模し教訓を得るべくアルベール・カミュの「ペスト」が引き合いに出される事が増えているようです。渦中においても平静を失わず誠実に行動する事が求められているのだと思いますが、なかなか簡単ではないようにも感じております。長期の対応となる事は覚悟せざるを得ない状況ですが、院内のスタッフに対する負担が続いており少しでも早く事態が収まる事を願って止みません。末筆になりましたが、地域医療を担うすべての皆様のご健勝とご安全を祈っております。

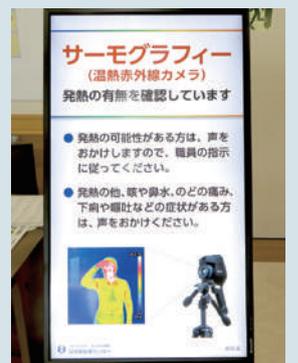


経緯

ウイルス名 SARS-Cov-2 によって引き起こされる疾患として COVID-19、いわゆる新型コロナウイルス感染症が日本全国に蔓延していった経緯は皆様既にご承知の通りかと存じます。当院では3月下旬に初めての患者を受け入れて以来この原稿を書いております4月中旬までに延べ30名以上の真性患者と10名余の疑似症患者の入院を受け入れました。当初感染症センターのみでの受け入れを行っていましたが、急激な患者発生数の増加に伴い4月3日には結核病棟を受け入れ病棟として運用を始めました。県の要請からすべての入院結核患者を他施設に移送し感染者の受け入れを始めるまでを事実上24時間程度で完了したのは関係職員や連携施設の並々ならぬ尽力の賜物であったと思います。

体制

感染症センターの概要は図らずも前回の「ちどり」でご報告した通りですが、現在は感染症センターや結核病棟など陰圧管理可能な病床を中心に運用を行っております。現在は看護師34名体制にて人工呼吸や透析を必要とする重症の患者さんの受け入れも行っておりますし重症の患者さんで既に軽快された方もいらっしゃいます。





大規模災害 実働訓練

副院長 岡林 寛

2月15日(日)に傷病者多数の電車脱線事故を想定した災害訓練を実施しました。今回は粕屋北部消防本部の模擬訓練を病院敷地内で行っていただき、現場からの患者搬送を協働して実施しました。約40名の救急隊員と約120名の病院職員が参加した大規模な訓練でした。発災情報の受信後、直ちに院内で対策本部が設置され、その指揮下で各ポストがアクティブになり、救急搬送された多数の傷病者を迅速かつ的確に対応する訓練でした。あらためて情報伝達、情報共有の大切さを痛感しました。いざという時のため、地域の皆様を災害から守るため、今後も続けてまいります。

栄養管理室：チーム「ベジタブル」

令和元年度栄養関係功労者福岡県知事感謝状を授与されました！

栄養管理室長 中山 美帆



福岡東医療センター栄養管理室は、新しい元号「令和」への改元とともに病院幹部の後押しをいただき従来着ていた白衣を脱ぎ、アクティブに活動できるユニフォームへ変更しました。

初めて見た病院スタッフからは色鮮やかなグリーンに驚かれる事も度々でしたが、この「グリーン」には日本人に不足しがちな「野菜」をたくさん食べていただき健康寿命を延ばしていただきたいという願いを込めています。

ユニフォーム変更して1年経過し、管理栄養士の目印が院内のスタッフ・患者さんに認識されたところです。

管理栄養士は、病院給食で病室へ季節の薫りを届け、栄養指導で低栄養と栄養過剰の改善アドバイザーとしてモニタリングを行い、栄養サポートチームでは各種栄養素の不足判定を行い追加食品の提案を行うなど様々な業務を通して患者さんの栄養管理を行っています。

そのような日々の活動を評価され、記念すべき令和最初の「福岡県栄養関係功労者知事感謝状」を授与されました。感謝状に恥じぬよう、今後とも患者さんのために安心安全な食事提供と低栄養と栄養過剰の方への栄養サポートに取り組んでまいります。



編集 後記

新緑は例年と変わらぬも真新しいランドセルを見かけない例年と違う4月。

全ての部門、職種でこの難局に対応されている中、寄稿、編集に携われた方々にも深く御礼申し上げます。次号のちどり発行の頃には、アマビエは役割を終え海に戻っていることを願います。(黒木記)

外来担当医一覧 令和2年5月1日現在 ※最新の担当医はホームページをご覧ください。https://fukuokae.hosp.go.jp/

受付時間

- 1) 午前8時30分から午前11時00分まで。 ※予約の方は、指定された時間においで下さい。
- 2) 土・日・祝祭日・年末年始は休診です。当院は救急告示病院です。救急の方は、診療時間外でも受付いたします。

診療科	月	火	水	木	金		
内科新患(別紙参照)	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医		
脳神経内科	新患	田中 恵理	立花 正輝	吉野 文隆	田中 恵理	黒田 淳哉	
	再来(脳血管内科)	三浦 聖史	中根博・吉野文隆	黒田 淳哉	丸山 貴子	立花 正輝	
	再来(神経内科)	-	田中 恵理	田中 恵理	入江剛史(九大)	-	
糖尿病	新患	野原 栄	-	原 功哉	担当医	堤 礼子	
	再来	堤礼子・原功哉	-	野原栄・堤礼子	原 功哉	野原 栄	
血液内科	新患	-	担当医	担当医	-	担当医	
	再来	齋藤 統之	齋藤 統之	黒岩 三佳	-	黒岩三佳・坂本佳治	
消化器内科(消化管・肝臓・膵臓)	肝	高尾 信一郎	多田 靖哉	大野 あかり	多田靖哉・高尾信一郎	-	
	膵胆	松尾 享	大越 恵一郎	松尾 享	松尾 享	大越 恵一郎	
	消化管	藤井 宏行	中村和彦・坂井慈実	荒殿 ちほ子	田中 宗浩	糸永 周一	
腎臓内科	新患	高江 啓太	黒木 裕介	黒木 裕介	上野 雄貴	生島 真澄	
	再来	黒木 裕介	高江啓太・生島真澄	上野 雄貴	黒木 裕介	高江 啓太	
循環器科	第一診察室	小池 明広	小池 明広	小池 明広	小池 明広	鳥谷亮平・吉岡卓	
	第二診察室	細谷 まるか	進藤 周一郎	梶山 渉太	中司 元	升井 志保	
呼吸器科	新患	中野 貴子	田尾 義昭	高田 昇平	吉見 通洋	山下 崇史	
	再来	田尾 義昭	高田 昇平	吉見 通洋	高田 昇平	田尾 義昭	
		山下 崇史	山下 崇史	中野 貴子	島内 淳志	吉見 通洋	
呼吸器外科	岡林寛・前川信一	濱武 大輔	前川信一・若原純一	中島 裕康	岡林 寛		
外科	新患	内山秀昭・信藤由成	(手術日)	辻田英司・笠木勇太	(手術日)	内山秀昭・笠木勇太	
	再来	内山 秀昭		辻田 英司		辻田英司・信藤由成	
	乳腺	-		笠木 勇太		夏越 啓多	
血管外科	-	隈 宗晴	隈 宗晴	(手術日)	-		
整形外科	新患	中家 一寿	福元 真一	(手術日)	吉田 裕俊	(手術日)	
		岡本 重敏	清水 大樹		松原 弘和		
		倉員 市郎	田中 宏毅		吉本 将和		
	再来	福元 真一	吉田 裕俊		中家 一寿		
		松原 弘和	岡本 重敏		清水 大樹		
再来	吉本 将和	倉員 市郎	田中 宏毅				
脳神経外科	新患	大城 真也	松尾 陽子	(手術日)	大城 真也	保田 宗紀	
	再来	保田 宗紀	大城真也・保田宗紀		大城真也・保田宗紀	大城 真也	
皮膚科(予約・紹介状をお持ちの方のみ)	古賀 哲也	当番医	古賀 哲也	古賀 哲也	古賀 哲也		
	河野 美己		河野 美己	河野 美己	河野 美己		
小児科	午前	一般	中原 和恵	今井 崇史	中原 和恵	桜井 百子	中原 和恵
		専門(予約)	増本 夏子	山下 文也	石崎 義人	山下 文也	東島 理絵子
	午後	専門(予約)	石崎義人・中原和恵	水野勇司・桜井百子	中原和恵・石崎義人	増本 夏子	中原和恵・石崎義人
		綿貫 圭介	血液(江口克秀)	循環器(長友雄作)		小児神経(米元耕輔)	
山下 文也	アレルギー(第2・4)	腎臓(岩屋友香)(第4以外)		〈喘息検査〉			
放射線科	新患	月～金 松村 泰成(※事前に必ず電話予約が必要です)					
	再来	松村 泰成	松村 泰成	松村 泰成	松村 泰成	松村 泰成	
歯科口腔外科	吉田将律・沖永耕平	吉田将律・沖永耕平	吉田将律・沖永耕平	吉田将律・沖永耕平	(再来のみ)		
婦人科	内田 聡子	内田 聡子	内田 聡子	(手術日)	内田 聡子		
	詠田 真由	詠田 真由	詠田 真由		詠田 真由		

*小児科の入院依頼や受診相談は、病院代表 092-943-2331 から
小児科紹介担当医師(月・桜井/火・馬場/水・綿貫/木・今井/金・山下)へ、
夜間休日は小児科当直へご連絡ください。

- 物忘れ外来《特殊外来》
完全予約制(内科外来 内247)【担当医 田中恵】
『金曜日 13:30～14:30』予約受付は平日月～金 13時～15時の間でTEL予約
- 緩和ケア外来
完全予約制(担当看護師 内8184)【担当医】『火曜日・木曜日 午前中』

独立行政法人国立病院機構
福岡東医療センター
〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1丁目1-1
HP <https://fukuokae.hosp.go.jp/>
TEL 092-943-2331
0120-212-454 (地域医療連携室)
FAX 0120-087-437